



発行 (株)インターメディカル

113-0033 東京都文京区本郷3-19-4 本郷大関ビル6階 (03)5802-5801 http://www.intermed.co.jp/

被災地に保健師派遣続行 全保協会員も大槌町に結集 連休中に実態調査

3月11日の震災以後、各地の保健師等に国から派遣要請の事務連絡が出されて1か月余、4月13日現在で活動しているチーム数は岩手県42チーム(3月16日現在8チーム)、宮城県57チーム(同9チーム)、福島県25チーム(同1チーム)、仙台市14チーム(同10チーム)の計138チームにのぼる。厚労省は引き続き5月以降までの増員要請と期間延長を各自治体に求めている。

全国保健師教育機関協議会(村嶋幸代会長)も、岩手看護短大の鈴木り子教授の「連休中に大槌町の全戸調査を」との呼びかけに応え、実態調査のために全国からの保健師動員に動いている。大槌町は被害も大きく、住民台帳も失われており、支援の必要な世帯および個人の健康相談票の作成等が急がれる。

震災後、宿泊・交通事情とも厳しい状況の現地へは寝袋持参、交通費等自費でのボランティア参加となる。調査期間は4月23日から5月8日まで、4人ひと組で集中的に全戸訪問を行う。岡山大学、東京大学、帝京大学、愛媛県立医療技術大学、岩手看護短期大学、千里金蘭大学、大阪市立大学他が参加し、協力して調査データを分析する。

いわゆる「小1問題」——自己中心的、情緒不安定、教師の話を受けない、席について授業を受けられないなど落ち着かない状態が入学後数か月にわたって継続する学校生活への不適応をいう。背景には基本的な生活習慣の欠如、自制心・耐性、規範意識の未成熟などが指摘されている。このほど東京都では、「小1問題」に対し、具体的な教育課程を記した「就学前教育カリキュラム」を作成、都内の保育所、幼稚園、公立小学校等に配布した。内容は、08年改訂で義務教育の基礎としての役割が強調された「保育所保育指針」や「幼稚園教育要領」などに基つき、健康・体力、学力、人間性からなる生きる力の基礎を育て、小学校教育に円滑につなげることをめざすもの。「小1問題」自体は、十年以上前から問題視されており、幼児期の発達の不十分さや対策としての幼小連携の重要性とともに、特別支援教育の対象となる学級内の発達障害児の影響も指摘されていた。「特別支援教育」は、従来「特殊教育」として盲・聾・養護学校で障害の程度等に依りて行われていたものからさらに広く障害のある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じて適切な教育的支援を行うことを目的とする。従来の障害種別に加え、LD、ADHD等発達障害がその対象に含まれる。

東京都が作成 「就学前教育カリキュラム」で 乳幼児の発達を支援

平成20年現在で義務教育段階の全児童生徒1079万人のうち、特別支援教育を受けている約23万人に、同様の支援が必要と見込まれる約68万人を含めると対象は約85%。就学前の早期支援が不可欠となる。

若年性認知症に理解を！ 全国自治体に支援をよびかけ

厚労省は、4月15日、全国の自治体に向け若年性認知症施策推進への協力要請の事務連絡を発信した。平成16年に「痴呆」が「認知症」に呼称変更された翌17年より「認知症サポーター100万人キャラバン」などの対策が勧められてきたが、高齢者の認知症に比して、65歳未満で発症する若年性認知症では、経済面、社会参加などを含め、いまだ理解不十分な現状がある。

また、患者が医療、介護、障害などの窓口でたらいまわしにされる問題もあった。平成21年、無料相談を受け付ける若年性認知症コールセンター(愛知県大府市)が開設され、全国都道府県でも窓口を一本化した相談体制が求められている。

究極の節電に「早寝早起き」を

環境省サイト上にある「家庭でできる節電の工夫」は、鍋を火にかける前に水滴を拭く、炎がはみ出さない火加減で調理する、鍋にはふたをする、少量の下ごしらえは電子レンジで、などエコ推進姿勢。

究極は「朝型生活にチャレンジ!してCO₂削減(朝チャレ)」へと誘導。朝の時間を食事、運動、学習で有効に活用するために、5分かつ10分あればできる「朝時間リスト」まで載っている。

この機会に朝型生活への転向はいかが？

第98回保健師国家試験対策

2012年保健師国家試験 全国統一模擬試験 「ほけもし」 お申込受付中!

HOKENSHI MOGI SHIKEN 2012

第1回 2011年11月1日~16日
第2回 2012年1月5日~18日

詳細はパンフレットで!

ほけもし



地域看護学.jp

第3版

公衆衛生看護学.jp

改め

公衆衛生看護学.jp

これぞ教科書革命、
保健師魂100%!

◎採用校多数!大絶賛発売中◎

大改訂

編集 甲南女子大学 荒賀 直子 B5判、558頁
岐阜大学 後閑 容子 定価4,620円(本体4,400円+税)

連絡のかわら版への要望・感想、今月のキーワードは「ボランティア」。○に入る言葉と所属・氏名・住所等を書いて n@intermed.co.jpまで。もれなく豪華粗品進呈。